

議決権行使レポート

証券コード 8801
会社名 三井不動産

	賛成	反対	棄権
第1号議案 剰余金の処分の件	○		
第2号議案 取締役12名選任の件	○		
菰田 正信 氏	○		
植田 俊 氏	○		
山本 隆志 氏	○		
三木 孝之 氏	○		
広川 義浩 氏	○		
鈴木 慎吾 氏	○		
徳田 誠 氏	○		
大澤 久 氏	○		
中山 恒博 氏	○		
伊東 信一郎 氏	○		
河合 江理子 氏	○		
引頭 麻実 氏	○		
第3号議案 監査役3名選任の件	○		
浜本 渉 氏	○		
中里 実 氏	○		
三田 万世 氏	○		
第4号議案 取締役賞与支給の件	○		

上記の推奨をした理由

第1号議案 剰余金の処分の件

一株あたりの年間配当金は2020年度は44円、2021年度は55円、2022年度は62円と増加していることが分かる。当社は総還元性向について、当期純利益の45%程度としているため、当期純利益が増加していることを考えれば金額の増加は問題ない。

第2号議案 取締役12名選任の件

この議案では、7名の再任と5名の新任を選任する。今回選任されたうち2名は女性で、少ないながらも多様性を意識した選任となっている点は評価できる。また、今回選任されたうち4名は社外取締役で、全体の3分の1が社外取締役なので、ISSの基準を満たしていると言える。そして12名全員がESG、サステナビリティに専門性や経験を有している点も良い。

第3号議案 監査役3名選任の件

この議案では、3名の信任を選任するもので、うち2名は社外とされる。浜本渉氏は当社の株式を33,144株所有しているものの、幅広い職務に従事していた経験があり、そうした職務を通じた知見を活かした監査に期待したい。そして残りの2名は当社の株式を所有しておらず、十分な独立性がある監査が期待できる。

第4号議案 取締役賞与支給の件

この議案は、当期末時点の社外取締役を除く取締役8名に対し取締役賞与を総額559,250,000円を支給するものだ。前期の464,800,000円に比べ大きく上昇しているが、決算短信によると、当期の営業利益が305,405(百万円)で、前期の244,978(百万円)に比べ増加している。また、金額は社内取締役2名、独立社外取締役が過半数を超える4名の計6名で構成され、なおかつ独立社外取締役が委員長を務める報酬諮問委員会にて決定されたとされるため妥当だと言える。

参考文献

<https://www.mitsui-fudosan.co.jp/corporate/ir/shareholder/meeting/>

<https://www.issgovernance.com/file/policy/proposed-benchmark-policy-changes-2023-Japanese.pdf>

<https://www.mitsui-fudosan.co.jp/corporate/ir/presentation/pdf/tanshin230510.pdf>